

11. ^{123}I -IMP シンチグラフィで心筋に集積を認めた一例

井田 正博 中谷 理子 加藤 仁成
高山 誠 安藤 一哉 白井 修平
今林 昭典 川上 憲司 (慈恵医大・放)

症例, 74 歳男性, 主訴: 右肺門部異常陰影精査, 現病歴: 昭和62年3月体動時の息切れを自覚し近医受診, 胸部単純 X 線写真で右肺門部異常陰影発見され病理診断にて扁平上皮癌。転移巣は認めず。高齢でもあり放射線治療開始。効果は良好で副作用も認めず large field 45 Gy, focal field 20 Gy で終了した (7 月 27 日)。同年 10 月 ^{123}I -IMP による肺シンチグラフィを施行したところ, 心筋 (左室壁) に ^{123}I -IMP のびまん性の強集積を認めた。時間放射能曲線でも肺や大血管プールに比べ心筋での wash out の遅延を認めた。心筋への ^{123}I -IMP の集積機序として, 放射線治療による心筋の occult な変化が推測された。また加齢や薬剤 (抗生剤) の影響も考えられた。

12. 腫瘍細胞への ^{67}Ga 取り込みと Transferrin Receptor との関係

生田 裕之 若尾 博美 東 与光
(神奈川歯大・放)
渡辺 是久 久田 太郎 (同・病理)
森 豊 笠井 創
(横須賀共済病院・耳)

腫瘍細胞への Ga-67 の取り込みと transferrin receptor (TfR) との関係を, anti-TfR monoclonal antibody (MoAb) を用いて in vitro において検討した結果, ① Tf により K562, CCRF-CEM 細胞への Ga-67 の取り込みは増強され, 濃度依存性を示した。② anti-TfR MoAb (Nu-TfR1, Nu-TfR2) により, Ga-67 の取り込みは 1% FBS 培地下 0.10 $\mu\text{g}/\text{ml}$ で K562 細胞は対照に比べ約 35%, CCRF-CEM 細胞は約 40% 強減少した。しかし, 細胞増殖への影響は, この濃度では両細胞とも, 影響は認められなかった。③ anti-TfR MoAb を用いた免疫組織化学的検索により, 両細胞膜および一症例ではあるが, Ga-67 scintigram で陽性像を示した喉頭癌の腫瘍細胞に一致してその抗原である TfR を確認した。

以上のことから, 腫瘍細胞への Ga-67 の取り込みは,

その腫瘍細胞に豊富に存在する Tf receptor を介して, 取り込まれていると考えられた。

13. $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -DTPA の腫瘍シンチグラフィとしての有用性

豊田 圭子 井田 正博 間島 寧興
川上 憲司 (慈恵医大・放)

$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -DTPA が神経線維腫をはじめとするいくつかの軟部腫瘍に集積することが報告されている。われわれの施設でも神経線維腫症における同シンチグラフィの有用性を検討してきたが, 今回神経線維腫症以外の症例も何例か経験したので報告する。それは, ① 神経鞘腫 (3 例中 2 例), ② 悪性神経鞘腫 (2/2), ③ 線維肉腫 (1/1), ④ 悪性組織球腫 (1/1), ⑤ 乳癌 (2/3), ⑥ 粘液腫 (1/1) であった。また黄色腫や脂肪腫では集積を認めなかった。集積陽性群と陰性群の間には vascularity や size の依存性は認められなかった。集積の強さからみて特に上記のうち ①, ②, ③, ④ の tumor imaging agent として有用と考えられる。しかしその集積機序は未だ明言できない。

14. 最近経験した心臓腫瘍の 4 症例

守谷 悦男 浅原 朗 (中央鉄道病院・放)

心臓腫瘍は, 非常に頻度が少なく, 約 0.0017~0.28% と言われている。今回われわれは, 4 例の心臓腫瘍を経験したので報告する。4 例のうち 2 例は, 臨床診断であるが, 残り 2 例は摘出手術を行い, 左房粘液腫・左室線維腫であった。粘液腫症例では, $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -RBC にて欠損像として腫瘍の描出, また, 線維腫症例では, 血流の多い腫瘍に対する二次的 (相対的) な血流の低下 (虚血) と心室中隔部の動きの不良と位相の遅れが認められた。腫瘍の形態的診断には, 断層 ECHO・CT が有用であり, 逆に血管造影は, 血流路に腫瘍が突出していなければ, 判定できなかった。MRI は, 粘液腫例で施行したが, これから非常に有用になってくると思われる。心筋シンチでは, 欠損ばかりでなく, activity の増加するものもあり, また, 心プールシンチでは腫瘍の検出のみでなく, 心筋の動きといった質的診断にも有用と思われた。今回は, 心臓原発の線維腫の症例報告を中心に行った。